

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net>

E-mail : [codmokan@agate.plala.or.jp](mailto:codmokan@agate.plala.or.jp)

支援会員・寄金 3,000円(年額)  
\*会員には、本通信を配布します。



## 《写真説明》

< 2/19・アウトドア >

芸術の森美術館のミュー展鑑賞+  
初めてのスノー体験/青空の下、  
思いっきり雪遊び・合戦後の1コマ  
初等部と希望メンバーはスケート授業

## INDEX

P1: 巻頭言

P2: ヒューマンイラスト 会費・集会

p3: ↓ スクールの登校対応

p4-5: 卒業修業のつどい

p6: ↓ 第2部: 生徒発表

p7: ↓ 初等部: 発表など

p8: エッセイ、カレンダー、後記

.....  
(チラシ: 企画などレポート)

## みなさん、卒業・修業おめでとう 吉田 弘 (本NPO 役員、元高校教師)

今、新型コロナウイルス感染拡大の中、自由が丘学園は休校もせず卒業式を予定して、私は大変うれしく思います。

### ◎道自由が丘学園の対応は全国の前駆です。

1月末、中国で新型コロナウイルス発生を知り、30年前の0-157の経験から、この学園の生徒に“ウィルスは何者か”の授業を提案して2月8日実施。無生物のウィルス(タンパク質に含まれた遺伝子=RNAの粒子)が人体に寄生し増殖することや感染予防(マスク、手洗い等)の授業に、生徒の皆さん・実習大学生の方は真剣に受けてくれました。その後スタッフは予防対策を進め、政府の機械的な全国一斉休校の中で、休校\*せず卒業式を迎えます。素晴らしいですね!

注\*2/28-3/4 休校、以降「自主登校」で受入れ。ラッシュを避け11-15時登下校、手洗・空気清浄機導入+換気等。

### ◎道自由が丘学園は生徒本位を実践。

昨年、久しぶりに生物のゲスト授業をした折、余市教育福祉村での畑実習は、生徒一人ひとりに“何を植えたいか”と希望を取入れているのを聞く。失敗・成功の自己体験は大切。これは本当の教育だと思います。

### ◎“秀先生”に見習う。

この学園に遡る1986年に新教研を立ち上げた際、鈴木秀一先生は国語の先生(元北大教育学部教授、道民教の指導者)、私は科教協(自然科学教育)で参加。秀先生曰く、「学問」の字は中国語で、「学」はまねる→まねぶ→まなぶ、と変化。子どももまねるから始める。さらに「問」は中国の門の前でそれは何故と問う。ヒトはまねる→なぜと考え進化した。国語の苦手な私はそれから苦手を追求。専門学校～自由が丘学園～札幌研(札幌自然科学教育研究会)など、教育分野に参加できたのは、“これは何?”のヒントだと思っています。 [注:この文章は「卒業・修業のつどい」の葉に頂いた原稿です]